



第64期

 ヤマナカ

株主のみなさまへ

株主通信

2020年3月21日～2021年3月20日

証券コード：8190





「顧客価値創造」の実現

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。
ここに、第64期(2020年3月21日から2021年3月20日)の株主通信をお届けいたします。

株式会社ヤマナカ 代表取締役社長 中野 義久

Q1 当期の取り組み及び業績はいかがでしたか。

当社グループは、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響の中、2020年5月に「衛生管理基本方針」を策定し、「お客様と従業員の命を守る」ことを最優先に、衛生管理の徹底や接触感染・飛沫感染防止策、販促方法の見直し、従業員の勤務時間内・外での感染防止策など感染症拡大防止対策を講じてまいりました。

中期3カ年計画の最終年度である2021年3月期は、“ヤマナカ・フランテならではの商品”の拡充など商品力の強化、商品ロス対策による粗利益率の改善、店舗作業の効率化による生産性の向上など、収益性の改善に向けた取り組みにおいては、一定の効果が得られました。一方で、一部店舗の収益改善、本部生産性向上などの課題も残っております。

結果として、当連結会計年度における経営成績は、コロナ禍での内食需要の高まりやお客様のまとめ買いによる客単価の上昇により、売上高に営業収入を加えた営業収益は998億500万円(前期比2.7%増)となりました。利益面では、売上高の増加に加え、商品ロス削減の取り組みによる粗利益率の改善により、営業利益は20億4700万円(前期比195.0%増)、経常利益は21億6400万円(前期比180.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は8億9700万円(前期比153.9%増)となりました。

Q2 次期の取り組みはいかがですか。

2022年の創業100周年を見据え、2020年6月に新たに企業理念を制定しました。また、次の成長戦略に向けた基盤づくりのため2020年9月及び2021年1月に組織改編を実施し、店長に権限と責任を委譲することによって、これまでの本部主導から店舗従業員主体の店舗運営に移行するとともに、本部は店舗での取り組みを徹底的にサポートする組織体制を構築し、商品力の強化やDX(デジタルトランスフォーメーション)を取り入れ、当社グループの使命である「顧客価値創造」の実現に向けて当社グループ一丸となって取り組んでまいります。

Q3 最後に株主の皆様へメッセージをお願いします。

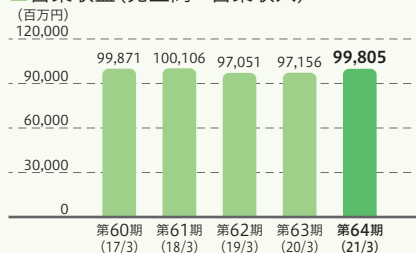
当期の期末配当金につきましては、1株につき5円とし、中間配当金5円を合わせました年間配当金は、10円とさせていただきます。

今後も厳しい経営環境が続くものと予想されますが、株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

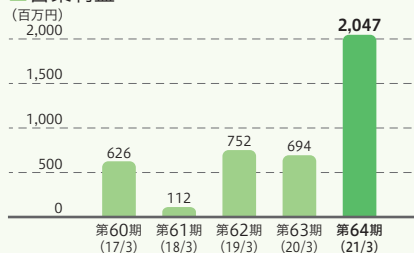
連結財務ハイライト

年間推移

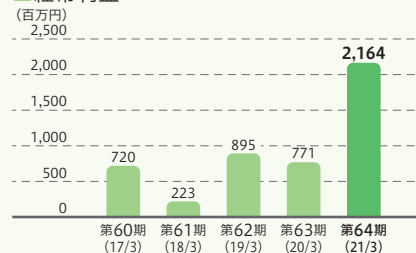
■ 営業収益(売上高+営業収入)



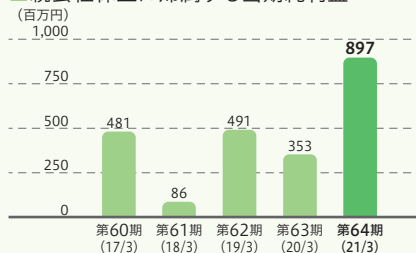
■ 営業利益



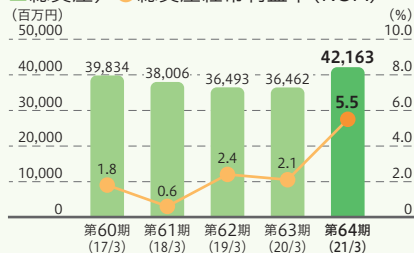
■ 経常利益



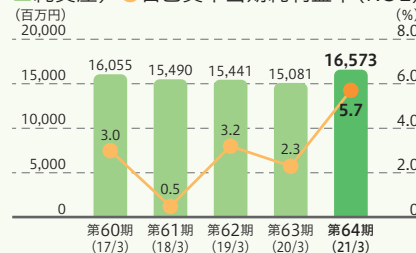
■ 親会社株主に帰属する当期純利益



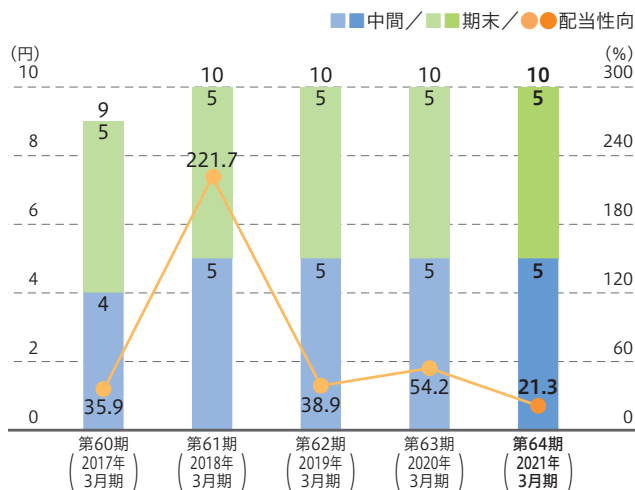
■ 総資産 / ● 総資産経常利益率(ROA)



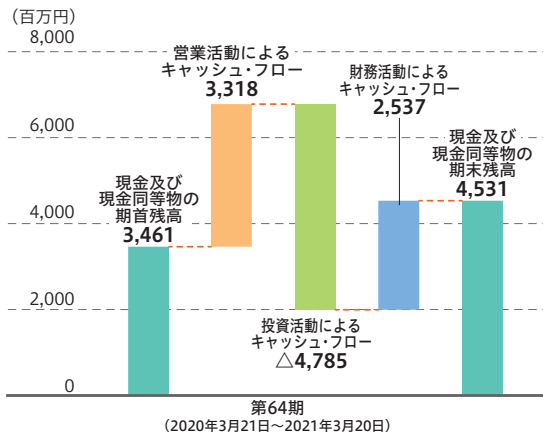
■ 純資産 / ● 自己資本当期純利益率(ROE)



配当性向・配当金の推移



連結キャッシュ・フロー計算書



ヤマナカグループの新たな「企業理念」の制定について

新しい時代に向け普遍的な企業の価値観としての「企業理念」を定め、時代を超えてすべての従業員の共通の根本的な考え方として常に立ち返ることのできる存在指針としました。

この企業理念に基づき、これからヤマナカグループが目指していく企業の在り方を「使命」としてかけ、グループとしてあらゆる行動が「顧客価値の創造」に向けて常に研鑽努力していくことを誓います。

企業理念

- 1 ヤマナカグループは、地域のお客様はじめすべての人たちの「健康」で「豊か」で「笑顔」あふれる「幸せ」な日常生活に貢献できることを目指します。そして、そのことがわれわれの「喜び」でもあり「幸せ」でもあると感じることができる企業グループを目指します。
- 2 すべての従業員がヤマナカグループの一員であることに誇りを持って、「ヤマナカグループの主役」として自発的に生き生きと楽しく働き、やりがいと日々の成長を感じることができる企業グループを目指します。
- 3 ヤマナカグループは、常に世の中に新しい価値を生み出すことにチャレンジし、次の100年も地域になくってはならない身近な存在であり続けます。そして、地域の皆様から信頼され、地域とともに発展する企業グループとして、また、さまざまな取り組みを通じて地球環境にもやさしい企業グループを目指します。

■概念図



「顧客価値を創造する」取り組みの循環図



【企業理念】・【使命】・【企業行動憲章】の関連性と継続性



衛生管理基本方針

ヤマナカグループとしての『衛生管理基本方針』を新たに策定いたしました。

新型コロナウイルス感染症が日本全国で拡大するなか、当社グループでは感染症拡大防止を目的に、様々な対策を講じてまいりました。

新常態(ニューノーマル)や新しい生活様式への対応として、あらためてお客様と従業員の安全を第一に考え、また、お客様に安心してお買い物をしていただくために、「衛生管理基本方針」を策定いたしました。

衛生管理基本方針

ヤマナカグループの全役員・従業員は「顧客価値を創造する」という使命を全うする為、新型コロナウイルスをはじめとする様々な衛生上のリスクと共存していくという覚悟のもと、衛生管理の徹底と販促業務を含むすべての業務を見直し『お客様と従業員の命を守る』ことを、ここに宣言します。

お客様へのお願い



店舗での取り組み



従業員 勤務時間内について



従業員 勤務時間外について



Pick up!

「株式会社アイビー」との合併



「ヤマナカ」とヤマナカの100%子会社の「アイビー」は、2021年1月25日開催の取締役会において、2021年3月21日をもって、合併して一つの会社になることを決議し、合併契約を締結しました。



ヤマナカの連結子会社であるアイビーは、生花及び園芸資材の販売を行っています。今回ヤマナカとアイビーが合併し、花事業に関する営業体制を一体化することによって、これまで以上に食品売場と花売場の連携を図り、食の提供のみならず、花の販売を通じて、潤いのある暮らしの提案や季節感のある売場を演出することによって、お客様に新たな価値を創造いたします。

店舗一覧

尾張地区

11店

岐阜県

2店

三重県

2店

名古屋市内

25店

三河地区

16店

知多地区

7店

全63店舗

(2021年3月20日現在)

- …ヤマナカ
- ★ …フランテ

企業データ・株主メモ

会社概要

(2021年3月20日現在)

●会社の概要

商号	株式会社ヤマナカ
事業内容	スーパーマーケット事業および小売周辺事業
本社	名古屋市東区葵三丁目15番31号
創業	1922(大正11)年2月
設立	1957(昭和32)年7月
資本金	42億2,061万円
従業員数	社員910名(連結) パート社員2,801名(8時間勤務換算)

●主なグループ会社

株式会社アイビー(2021年3月21日付けで株式会社ヤマナカが吸収合併)
プレミアムサポート株式会社 サンデイリー株式会社

●役員一覧

(2021年6月16日現在)

代表取締役社長執行役員	中野 義久	取締役(社外)	丹羽 真清
取締役副社長執行役員	小川 達也	常勤監査役	福井 久造
取締役専務執行役員	大山 秀樹	監査役(社外)	笠松 栄治
取締役(社外)	吉田 雅樹	監査役(社外)	横井 陽子

株式の状況

(2021年3月20日現在)

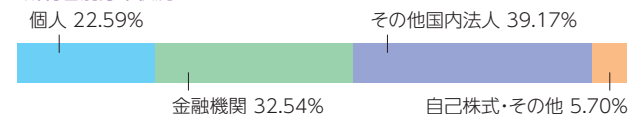
発行可能株式総数	80,000,000株
発行済株式の総数	20,425,218株*
当期末株主数	5,029名

*自己株式1,162,277株を含む

株式分布状況

(2021年3月20日現在)

●所有者別分布状況



●所有株数別分布状況(1単元:100株)



株主メモ

事業年度	毎年3月21日から翌年3月20日まで
定時株主総会	毎年6月(ただし20日までに開催)
基準日	定時株主総会の議決権 毎年3月20日
	期末配当金 毎年3月20日
	中間配当金 毎年9月20日

上場証券取引所 名古屋証券取引所 市場第二部
(証券コード8190)

単元株式数 100株

公告方法 当会社の公告方法は、電子公告とする。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。

公告掲載URL

<https://www.super-yamanaka.co.jp>

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

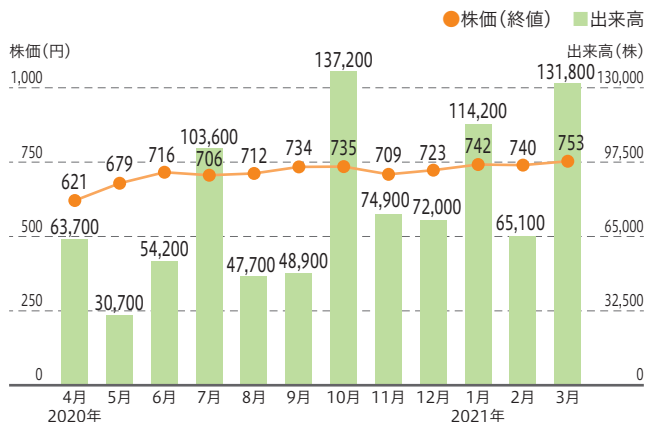
同事務取扱場所 〒460-8685
名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 ☎ 0120-782-031(フリーダイヤル)

取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国本支店で行っております。

株価と出来高の推移



第64回定時株主総会決議ご通知

2021年6月16日(水)開催の第64回定時株主総会において、下記のとおり報告および決議されましたので、ご通知申し上げます。

報告事項	1. 第64期(2020年3月21日から2021年3月20日まで)事業報告、連結計算書類および計算書類の内容報告の件 2. 会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
決議事項	第1号議案 剰余金の処分の件 当期の期末配当金は、1株につき5円と決定いたしました。 第2号議案 取締役5名選任の件 取締役に中野義久、小川達也、大山秀樹、吉田雅樹、丹羽真清の5氏が再選され、それぞれ就任いたしました。 なお、吉田雅樹、丹羽真清の2氏は社外取締役であります。 第3号議案 取締役に対する業績連動型株式報酬制度に係る報酬枠再設定の件 2016年6月14日開催の第59回定時株主総会において導入をご承認いただきました業績連動型株式報酬制度(以下、「本制度」といいます。)に関して、会社法の一部を改正する法律(令和元年法律第70号)が2021年3月1日に施行され、株式報酬の内容に関する決議事項が明確化されたことを踏まえ、本制度の報酬枠を改めて設定いたしました。

期末配当金のお支払について

第64期期末配当金は、同封の「配当金計算書」をご確認の上、「期末配当金領収証」により最寄りのゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局(銀行代理業者)において、払渡期間中(2021年6月17日から2021年7月26日まで)にお受け取りくださいますようお願い申し上げます。

なお、銀行等口座振込および株式数比例配分方式をご指定の方には、「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」をご同封いたしましたので、ご確認くださいようお願い申し上げます。

『ヤマナカは2022年で創業100周年』

ヤマナカ100年の物語 ⑨

1997年11月「食」の専門性を追求したフランテ1号店である八事フランテを開店しました。「毎日の生活にちょっといいもの」をコンセプトとし、おいしさや健康、安全や安心、そして食卓の楽しさを重視し、他のスーパーでは扱っていないこだわりの逸品を取り揃えた、当社初のスーパーマーケットの誕生となりました。開店当初は試行錯誤の連続でありました。お客様より様々なご意見を頂戴し、お客様に育てていただいたところが大きく、店舗とお客様とのコミュニケーションにより成長させていただ

きました。商品仕入れに関しては、フランテ独自ルートにも力を入れ、他のスーパーでは扱えないものも揃えました。商品はそれぞれこだわりの逸品ぞろいですので、アルバイトに至るまで商品知識を持ち接客できるよう心掛けました。ただし、あまりにも商品にこだわり過ぎて、日常的にお買物ができる商品がないとお客様よりお叱りを受けることもありました。

今では、名古屋市内を中心に8店の「フランテ」を展開させていただいております。



開店当初の外観

株式会社ヤマナカ

〒461-8608 愛知県名古屋市中区葵三丁目15番31号
<https://www.super-yamanaka.co.jp>



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



環境にやさしい植物油インキにて印刷しています。